

アルビレックス・レーシング・チーム

PRESS RELEASE

**Albirex-RT**

CAR No.34

2015/10/20

CAR No.35

**MOTOR FREAK**

スーパーFJ 東北シリーズ 第 5 戦

**Beyond**

丸山 友輝

アルビモーターフリーク GIA ED

小松 俊太

アルビビヨンド GIA ED

CAR No.36

**M.I.D Japan Inc.**  
Mitsui Impress Development

長谷川 綾哉

アルビ新潟第一ホテル玉三郎 ED

CAR No.37

**MAKE WINNER**

加藤 泰賀

アルビメイクウィナーミネテック ED

10月17日(土) 予選・決勝 スポーツランド菅生 1 LAP=3.704km

予選結果：加藤選手 1位 長谷川選手 2位 小松選手 3位 丸山選手 5位

決勝結果：長谷川選手優勝 小松選手 2位表彰台 丸山選手 3位表彰台 加藤選手リタイヤ

**長谷川選手優勝、小松選手2位、丸山選手3位でアルビRT表彰台独占！**  
**有効ポイント制につき加藤選手がシリーズチャンピオン獲得！！**



## ■10月17日（土） 8時30分予選スタート

天候：晴れ コース：ドライ 気温：13℃ 湿度：73% 路温：23℃

今シーズンを通してエントリーしていた中村凌選手がケガによる欠場のため、急遽G I A新潟国際自動車大学の丸山選手に出場のチャンスが巡り 34号車で参戦、15分間の予選がスタートした。

長谷川選手が予選残り僅かとなる計測7周目に全体のベストをマークしてトップに立つ。その後2ラップはタイム更新できず予チェックーフラグ。直後、加藤選手が最後のアタックで長谷川選手のタイムを逆転、見事ポールポジションを獲得、長谷川選手は2番手となった。小松選手が3番手に続き、丸山選手は菅生の走行経験が少ない中、4番手豊島選手と約0.5秒差で5番手で予選を終えた。

## ■10月17日（土） 13時03分決勝スタート

天候：晴れ コース：ドライ 気温：21℃ 湿度：52% 路温：42℃

2番手長谷川選手がスタートに失敗。3番手の小松選手に1コーナーまでに抜かれてしまい、加藤選手、小松選手、長谷川選手のトップ3に豊島選手、丸山選手が続く形でオープニングラップを終える。

2周目、1コーナーで3番手長谷川選手が小松選手のインに入りオーバーテイク、2位に浮上すると、ファステストラップをマークしながらトップ加藤選手を追っていく。4周目には加藤選手を射程圏に捉え、各コーナーごとに仕掛けていくが、オーバーテイクまではできずにラップを重ねる。

迎えた8周目、最終コーナーからスリップについた長谷川選手は1コーナーでインから仕掛けトップの加藤選手に並ぶと、3コーナーまで並走したところでアウト側にいた加藤選手がバランスを崩してスピンを喫しコースオフ。そのままグラベル上で停止しリタイヤとなってしまった。

レースは長谷川選手がそのままトップチェッカーを受け、今季2勝目。小松選手が続き、自己最高となる2位表彰台を獲得した。

一方、5番手スタートの丸山選手は2周目に豊島選手をパスし4位に浮上。最後まで豊島選手を抑え込み、加藤選手のリタイヤもあって東北シリーズ初出場ながら自身初の3位表彰台を獲得した。

## ○丸山選手コメント

急に参戦が決まり、菅生の走行本数も少なく慌ただしい中、表彰台に立てて嬉しいです。来年はシーズンを通して参戦して結果を残し、自分の夢を実現できるよう頑張ります。

### ○小松選手コメント

東北シリーズ最終戦を自己最高の成績で終えることができました。チームの皆さんにはしっかりサポートして頂きました、ありがとうございます。この流れに乗って来年1年間頑張ります。

### ○長谷川選手コメント

シリーズタイトルはもう決まっていたのですが、最終戦を勝てて嬉しいです。今年は2勝したので、来年はもっと勝てるよう頑張ります。それとサポートして頂いた皆さん、チームの皆さん、本当にありがとうございました。

### ○加藤選手コメント

最後は回って終わってしまいましたが、シリーズチャンピオンが取れて嬉しいです。鈴鹿からうまくいってないので、もし日本一決定戦に出られたら今年最後のレースとして挽回したいです。最後に、1年間サポートして頂いた皆さんと、チームの皆さんに感謝します、ありがとうございました。

### ○中村監督コメント

早いもので東北も最終戦を迎えました。有効ポイントで加藤選手がシリーズチャンピオンに決まりましたが、最終戦もクリーンに勝ち来年度につなげてほしいところです。

急遽参戦になりました GIA 丸山選手に関して、学校卒として今年度数戦出場していましたが、前回鈴鹿 F1 サポートレースから何かを掴んだ様子で、今回は欲を出さず先輩についていくよう指示したことが結果、3位となりました。来年度はアルビ RT の一員として期待します。

小松選手はかなり乗れています。本人も意識があるようで終始明るくチームに笑いを提供してくれました。来年度はチャンピオン争いが十分できる実力もつきましたので期待したいです。

長谷川選手は今回、全体的に落ち着きがあり、優勝するに値する速さをもっていました。シーズンを通して波がありましたので、来年に向け安定した速さがほしいです。来年度は他のシリーズでチャンピオンを狙います。

加藤選手、まずはシリーズチャンピオンおめでとう。しかし、鈴鹿から調子を落とし気味で今回は歯車が合いませんでした。ステップアップするには改善点が多々見られます。そこを修正すればどのコースにも対応できると思います。来年にも期待します。

総じて、念願の東北タイトルを獲得することができました。さらにシリーズ3位まで独占できました。多くの方よりご支援をいただき誠に有難うございました。来年度もディフェンディングチャンピオンとして努力いたします。今後とも応援宜しく願いいたします。





**P PLUS**  Nankai Plus.Co.,LTD.

**鈴木会計**  
埼玉・川口  
<http://www.tkcfn.com/eds>



**Moty's**  **新潟日報** 

**AUTO INIGATA SYSTEM**

**SPN SPEED PARK NIGATA**

- ・ Zip Auto ・ KAISHIN AUTO ・ 榎本自動車整備工場 ・ 山田モーター
- ・ 東栄ボディー ・ Car Factory 雅美 ・ 堀モータース ・ みがき屋エンマ
- ・ Power Station ・ カイツ自動車 ・ トップオート ・ エムズ ・ 関根車体